

豊見城市議会
平成23年9月
第7回定例会
一般質問通告要旨

一般質問通告要旨 目次

通告順	氏名	頁	質問事項	
1	仲田政美	1	(1)教育行政について (2)福祉行政について (3)体験・滞在型の観光のまちづくりについて (4)女性議会について	9 月 14 日 第 1 日 目
2	山川 仁	2~3	(1)那覇空港と自衛隊那覇基地の騒音対策及び F15 戦闘機訓練の所見について (2)行財政サービスについて (3)水産業について (4)瀬長島沖合那覇空港第二滑走路建設予定地の海上境界線問題と我那覇後原編入問題について (5)ビーチスポーツ及び国内外のプロサッカーチームキャンプ誘致の推進について	
3	儀間盛昭	4	(1)教育行政について (2)産業振興について (3)歩道設置について (4)環境問題について (5)瀬長島整備について	
4	与那覇清雄	5	(1)教育行政について (2)道路行政について (3)環境整備事業について	
5	宜保安孝	6	(1)安心安全な街づくりについて (2)教育行政について (3)青少年の健全育成について (4)市民農園について	
6	大城吉徳	7	(1)子育て支援策について (2)国保事業について (3)市民生活の安心・安全について (4)不法投棄対策について (5)行政サービスについて (6)交通安全対策について	
7	瀬長美佐雄	8~9	(1)補助金不適正使用・返還問題について (2)震災に強い街づくりについて (3)日米地位協定の改定について (4)地域環境整備について (5)広域行政について (6)世界のウチナーンチュ大会について	
8	當銘保之	10	(1)交通安全対策について (2)農業行政について (3)本市と那覇市との行政界問題について	

一般質問通告要旨 目次

通告順	氏名	頁	質問事項	
9	徳元次人	11	(1)教育・保育行政について (2)スポーツ環境・施設について (3)国庫補助事務費不適正支出金の返還請求訴訟について (4)防災について	9 月 15 日 第 2 日 目
10	比嘉秀雄	12	(1)観光の振興について (2)防災対策について (3)世界のウチナンチュ大会関連イベントについて (4)市史「移民編」について	
11	照屋真勝	13	(1)観光協会設立について (2)福祉作業所の支援策について	
12	赤嶺勝正	14	(1)住みよい、安全・安心なまちづくりについて (2)道路行政について (3)河川管理について	
13	佐事安夫	15～ 16	(1)就学援助制度の充実について (2)文化財保護について (3)後期高齢者医療制度について (4)道路行政について	
14	金城吉夫	17	(1)教育行政について (2)総合的な危機管理体制の強化について (3)環境行政について (4)健康づくり支援について	
15	照屋つぎ子	18～ 19	(1)保健事業について (2)保育行政について (3)道路行政について (4)国民健康保険事業について (5)学童保育の学校内実施について (6)豊見城団地 A 棟跡地について	
16	大田正樹	20	(1)境界線問題について (2)観光協会について	

一般質問通告要旨 目次

通告順	氏名	頁	質問事項	
17	瀬長 宏	21～ 22	(1)国庫補助事業に係る事務費の違法支出問題について (2)那覇市との境界問題について (3)学校教育について (4)最終処分場建設について	9 月 16 日 第 3 日 目
18	新垣亜矢子	23～ 24	(1)教育行政について (2)保育行政について (3)下水道工 事による損害賠償問題について	
19	赤嶺 一富	25	(1)住環境の整備について (2)道路行政について	
20	亀谷 守之	26	(1)人材育成について (2)廃棄物行政について	
21	赤嶺 吉信	27	(1)那覇市との境界紛争について (2)農・漁業行政について	
22	新田 宜明	28	(1)沖縄 21 世紀ビジョンについて (2)教育行政について (3)行政全般について	
23	外間 剛	29	(1)中心市街地区画整理代替整備事業について (2)障害を 持つ児童へのスポーツ指導について (3)ハーリー発祥の 地とみぐすくについて (4)宜保晴毅市政について	

質問事項	質問の要旨
(1) 教育行政について	<p>① 座安小学校の改築について</p> <p>(ア) 校舎の改築計画について伺う。</p> <p>(イ) 学校が災害時に地域の避難場所として使用できるよう、屋上や最上階等への備蓄用品を収納する場所の確保について見解を伺う。</p> <p>(ウ) 市道 25 号線から座安地域へ進入する車両が増えている。交通安全対策のため、道路の幅員を拡幅できないか見解を伺う。</p> <p>(エ) 学校行事のたびに周辺道路は駐車する車両があふれ地域の生活環境に悪影響を及ぼしているとの声があるが、駐車場の確保について見解を伺う。</p> <p>(オ) 運動場から立ち上る砂ぼこり対策として、周辺の芝生化を検討できないか見解を伺う。</p> <p>② 子ども議会の開催について見解を伺う。</p>
(2) 福祉行政について	<p>① 高齢者の福祉について</p> <p>(ア) 弁当の宅配を利用している方は何名いらっしゃるかと伺う。また、その方々へ台風等の災害時の連絡体制、食糧確保についての支援体制はどのようになっているかと伺う。</p> <p>(イ) 救急医療情報キットの無料配布について見解を伺う。</p> <p>② うつ病対策について</p> <p>本市において、県立総合精神保健福祉センターの認知行動療法を中心とした研修会や講演会等を開催できないか見解を伺う。</p> <p>③ 子ども医療費を「自動償還払い方式」にできないか見解を伺う。</p> <p>④ 本市の野球場等のスポーツ施設に AED 設置の拡充について見解を伺う。</p>
(3) 体験・滞在型の観光のまちづくりについて	<p>① 観光協会設立についての進捗状況を伺う。</p> <p>② 本市の特産物をアピールするため「ウージ染め」の作業の工程を見学、体験できる「ウージ染めの館」などの施設が必要と考えるが見解を伺う。</p>
(4) 女性議会について	<p>女性議会の開催について見解を伺う。</p>

質問事項	質問の要旨
<p>(1) 那覇空港と自衛隊那覇基地の騒音対策及びF15 戦闘機訓練の所見について</p>	<p>① 現在の本市での住宅騒音防止対策対象区域の字別世帯数と騒音防止工事補助事業の制度を活用している字別世帯数を伺う。</p> <p>② 与根公民館含む那覇空港周辺4ヶ所で騒音測定が行われているが、最大ピークレベル (dB) と、時間帯騒音発生回数及び1日あたりの騒音回数の年間平均について伺う。</p> <p>③ 豊崎地域に航空機測定地点を設け、航空機騒音を常時監視測定するよう国や県に要請する必要があると思うが伺う。</p> <p>④ 騒音防止対策対象区域を見直し、新たな建築物等に関しても予算措置ができる様に国や県に対して基準値等の改定を要請すべきと思うが伺う。</p> <p>⑤ 自衛隊那覇基地へ百里基地 (茨城県) から移動してきたF15 戦闘機等14機による夜間を含む戦闘訓練を実施しているが市長の所見を伺う。</p>
<p>(2) 行財政サービスについて</p>	<p>① 本市民がコンビニ等で使用できる払込料金は、現在上下水道料金のみで、今後市民へのサービスにつながる税金等の納付を各コンビニでも24時間支払いができる様に取り組む考えはないか伺う。</p> <p>② 第4次総合計画で述べている「縦割り行政の弊害を減らすため、部局横断的な取り組み」とは、どのような内容で取り組まれているのか伺う。</p> <p>③ 本市の議会運営を市民に広く知らせる為、予算措置等情報ネットワークシステムを構築する必要があると思うが伺う。</p>
<p>(3) 水産業について</p>	<p>① 本市の平成22年度、主な漁業生産量と生産額、水産業従事者年代別数と後継者育成や漁場環境整備の今後の計画について伺う。</p> <p>② 「本市の魚」としてシンボル名を制定し、学校給食の食材としての活用や道の駅豊崎等で水産業PRの取り組みを強化し、来年秋に開催の豊かな海づくり大会に向けても機運を盛り上げる必要があると思うが伺う。</p>
<p>(4) 瀬長島沖合那覇空港第二滑走路建設予定地の海上境界線問題と我那覇後原編入問題について</p>	<p>那覇市と海上境界線問題及び我那覇後原編入問題の両問題について、市長自ら那覇市や後原地域と平和的解決を図る必要があると思うが、市長の見解を伺う。</p>

<p>(5) ビーチスポーツ及び国内外のプロサッカーチームキャンプ誘致の推進について</p>	<p>① 平成 23 年 10 月 29 日、30 日の両日に豊崎美ら SUN ビーチで「マリンスポーツの総合祭典 第 1 回マリンカップ in 沖縄」が開催されますが、ビーチスポーツのイベント等が今後、継続して開催できる様に施設整備の充実を図る必要があると思うが伺う。</p> <p>② 本市陸上競技場の環境整備及び芝生手入れ等を取り組み、市民へ健康と体力の推進及び安全性の向上に努めると共に、観光振興及び青少年の人材育成を図るため本市の地理的利便性を活かし国内外のプロサッカーチームのキャンプ誘致を図る必要があると思うが伺う。</p>
--	---

質問事項	質問の要旨
(1) 教育行政について	<p>① 教科書採択で、本市の属する地区での、教科書採択状況、評価について、具体的に明らかにして頂きたい。 (ア) 採択状況、取り組み、委員構成を明らかにしてほしい。 (イ) 自民党から教科書採択に関し、市や地区で何らかの働きかけがあったかどうか、明らかにしてほしい。 (ウ) 今回の教科書展示会の、閲覧者数や意見等はどういう状況だったか、明らかにしてほしい。 (エ) 教育長は、現時点で「育鵬社」の「公民」「歴史」両教科書をどう評価しているか、明らかにしてください。 (オ) 宜保晴毅市長は、「育鵬社」の「公民」「歴史」両教科書をどう評価しているか、明らかにしてほしい。</p> <p>② 学校給食センター運営について (ア) 関係者への説明会の状況、内容を明らかにしてください。 (イ) 私は、説明されている民間委託が「偽装請負」に当たると指摘したが、法律の見解はどうなっているか伺いたい。</p>
(2) 産業振興について	<p>① 今期3度の台風が農家に大きな被害を与えた、それに対し市も支援策をとるべきと求めてきました。どう対応されてきたか明らかにしてください。</p> <p>② ビニールハウスの廃プラ処理にさらなる対応が求められているが、どう対応されるか伺いたい。</p> <p>③ JAは、農薬の扱いが明らかにされる「防除日誌」記帳の義務づけ、徹底めざし、それに対応出来ない農家には「JAロゴマーク使用の制限を行う」としています。行政からも農家指導援助が必要と思うが、どう対応されるか伺いたい。</p>
(3) 歩道設置について	<p>市道7号線、191号線は国道331号と交差するもっとも危険な箇所、交差点部分で歩行者のための歩道がありません。早急に設置すべきと求めてきたが、対応策を伺いたい。</p>
(4) 環境問題について	<p>① 下原地域の与根、翁長の排水路でつまって悪臭がする箇所があり、浚渫作業が求められるが、掌握しているか、どう対応されるか伺いたい。</p> <p>② 与根野菜集出荷場の近くで不法投棄が続いている箇所がある、改善すべきだが、どう対応されるか伺いたい。</p>
(5) 瀬長島整備について	<p>① 温泉開発事業の取り組み状況を明らかにしてほしい。</p> <p>② 島の東側の利用計画づくりを取り組むべきと求めてきたが、どう対応されるか伺いたい。</p>

質問事項	質問の要旨
(1) 教育行政について	<p>3月議会で取り上げた豊崎小学校について再度質問したい。3月議会での答弁では豊崎小学校の校舎、屋内運動場の工期が2月1日から10月31日までとなっているとの事だったが、その建築工事の進捗状況をお聞きしたい。また、プールや幼稚園園舎建築などを含めた全ての関連工事の進捗状況もお聞きしたい。豊崎小学校は平成24年4月の開校を予定しているが、その見通しを伺いたい。</p>
(2) 道路行政について	<p>① これまでも議会で何度か取り上げられており、嘉数区民から改善要望の声が絶えない市道114号線について伺いたい。市道114号線は嘉数地域の住宅地を通る市道であり、日頃から学童を含む歩行者、車の往来も多いが、道幅が極端に狭く、非常に危険な状態である。早急な整備が必要だと思われるため、6月の議会で取り上げた。その際、今後調査・検討していくとの答弁だったが、その後検討会など何らかの前向きな取り組みがあったかどうか伺いたい。</p> <p>② また嘉数地域を通る農道125号線についてお聞きしたい。同農道は道幅が極端に狭く、側溝もない極めて悪条件な農道であるにも関わらず、交通量の多い道である。市道に認定して整備する計画があるかと6月の議会で質問した際、費用対効果等も含め総合的に勘案していくとの答弁だったが、その後の状況をお聞きしたい。</p> <p>③ 市道41号線(字金良内)に関する概略設計は平成22年3月に完了し、平成24年度の事業化を予定していると3月の議会で答弁を受けたが、その後の取り組みについて伺いたい。</p>
(3) 環境整備事業について	<p>地方改善施設整備に関連して、金良・長堂地域へ事業推進を図る環境整備事業について伺いたい。平成23年度は長堂公民館横の排水路施設(63m)の整備、金良76番地・63番地・103番地付近の側溝(292m)を整備予定だとの議会答弁だったが、その後の進捗状況と時期の見通しを示して頂きたい。</p>

質問事項	質問の要旨
(1) 安心安全な街づくりについて	<p>① 上田交番の移転について (ア) 県との調整の進捗状況について伺う。 (イ) 移転の時期について伺う。 (ウ) 規模、配属人員について伺う。 (エ) 駐車スペースについて伺う。</p>
(2) 教育行政について	<p>学校教育の中で成長に合わせた学びとして道徳教育の一環として、「親になるための学び」が無いと思われるが、取り組む姿勢はあるか伺う。</p>
(3) 青少年の健全育成について	<p>① 去る7月24日(日)に豊崎海浜公園において全沖縄こどもエイサーまつりが行われたが、参加団体、人数について伺う。 ② 当まつりにおいて豊見城ジュニアリーダークラブが小学生を引っ張り子供会の手本となって活躍していたが、市としての支援のあり方や今後の地域コミュニティーのリーダー育成の観点から活動に対しての考え方を伺う。 ③ 今年から初めて行われた市青年エイサーまつりは、市青年会をはじめ各自治会の青年会の勇壮な演舞を披露しまつりを盛り上げ、多くの市民を魅了し、今後永続的に続いていくように期待したいが、組織率の低下や活動資金不足が懸念材料と聞く。自治会からの補助だけでなく、何らかの形で市が支援できないか伺う。 ④ 青年会活動をしたくても人数が足りず諦めて地域に根ざした活動の時期を逃したという話もよく耳にします。市内3中学校区単位で青年会を発足させ、各自治会のまつり、行事、地域コミュニティーの再生に市として助成するような事はできないか伺う。</p>
(4) 市民農園について	<p>① 開設予定の市民農園の場所、何坪確保して、区画数、1区画あたりの坪数はどれくらいか伺う。 ② 申し込み方法、料金について伺う。 ③ 市民が野菜や花卉等、農業を通して理解と関心を深め、農業指導等も行えば、若者の農業従事へのきっかけにもなるのではないかと期待する一方、今後、大型の遊休農地の借上げや貸付けの実施・運営に対し、貸す側の不安を取り除き、借りる側も安心してチャレンジしてもらう為にも、市がしっかり間に入り、進めていく考えはないか伺う。 ④ 市民農園は、市民の情報交換、交流の場ともなると思うが、トイレや最低限の日除け程度の屋根等の設置予定はあるか伺う。</p>

通告番号	6
------	---

(質問者:大城吉徳)

(9月14日 第1日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 子育て支援策について	特別支援教育就学奨励費の申請にかかる所得証明書の手数料を本市も免除すべきではないか伺う。
(2) 国保事業について	国保税の賦課方式の資産割を廃止し所得割、均等割、平等割へ転化して税率を変更した場合の影響額についてどのような調査・検討がなされているのか伺う。
(3) 市民生活の安心・安全について	本市において放射性セシウムが検出された腐葉土を購入し、利用したという実例は報告されているのか。又、すでに利用している腐葉土で疑わしいと思われるものについて、どのように処分したらいいのか伺う。
(4) 不法投棄対策について	饒波川にかかる橋それぞれに不法投棄禁止の厳しい罰則を課した看板を設置すべきと思うが伺います。又、県の管理道路内にも同様の看板を設置するよう要請すべきだと思うが伺う。
(5) 行政サービスについて	① 本市も那覇市や浦添市のように閉庁時でも利用できる自動交付機を設置すべきだと思うが伺います。 ② 広域行政窓口サービスを今後、那覇市、浦添市、宜野湾市等へも拡大すべきだと思うが伺う。
(6) 交通安全対策について	県営翁長高層住宅の出入口からスムーズに右折が出来るよう何らかの対策を講じてもらいたいとの声があるが、当局の考えを伺う。

質問事項	質問の要旨
(1) 補助金不適正使用・返還問題について	<p>① 農林水産省関連の不適正支出の全容を明らかにし、今後の対応を伺う。関係機関との協議は、「補助金適正化法」違反の内容で行っているのか。確定時期、加算金の発生へ見解と対応を伺う。</p> <p>② 市民の税金で返還金が支出された。市民の納めた税金が市民に還元されず、国への返還金に当てられたことは、市民には損害金です。市長の認識・見解を伺う。</p> <p>③ 補助金適正化法における「私的流用」の規定や処分の差別化が規定されているか。「私的流用」が「公的・組織的流用」や公文書偽造などの行為より重大との認識か伺う。</p> <p>④ 住民訴訟の判決を待たず、損害金を前任者等に請求するべきと考えるが市長の見解を伺う。</p> <p>⑤ 住民監査請求に対する回答書について監査委員に伺う。</p> <p>(ア) 「棄却」した理由を伺う。</p> <p>(イ) 補助金適正化法は尊重すべきとの認識はあるか伺う。</p> <p>(ウ) 監査請求を受けて独自の調査をどのように行ったのか。</p> <p>(エ) 加算金の発生が市民へ「損害」でないとはどういうことか。</p> <p>(オ) 「三つの選択肢」を示した理由とその内容を伺う。</p> <p>(カ) 回答書の結びに「適正化法」の利率への言及がある。その内容の説明と国が「高利」を課す理由についての見解を伺う。</p>
(2) 震災に強い街づくりについて	<p>① 真玉橋地域における緊急避難ビルの指定の取り組み状況を伺う。</p> <p>② 津波予測高度や海拔の高度表示の実施を求める。(例、電柱の活用。)</p> <p>③ 6月議会で、○継続的な長期的支援を行う○震災時の効果的な行政対応を学び豊見城市に活かす○市民防災活動のリーダーを養成するためにも、被災地への職員派遣・市民のボランティア派遣の取り組みを求めました。前議会以降の被災地支援や、震災対策の取り組みを伺う。</p> <p>④ 市民の避難訓練の実施、避難所周知の取り組みの状況を伺う。</p> <p>⑤ 各自治会公民館や集会所で市民とともに防災対策、計画について話し合いを持ち、市民意識の啓発を行う考えは無いか伺う。</p>

<p>(3) 日米地位協定の改定について</p>	<p>① 日米地位協定についての市長の見解を伺う ② 地位協定改定をめざす全県的な署名運動が展開中であり、豊見城市長の役割が期待されています。市長の見解を伺う。</p>
<p>(4) 地域環境整備について</p>	<p>① 急傾斜地崩壊対策事業について (ア) 真玉橋団地地域の同対策事業化へ取り組み状況を伺う。 (イ) 豊見城ニュータウン・根差部側擁壁の危険度調査を実施し、亀裂修復を急ぐ考えはないか伺う。 ② 急な坂道への滑り止め塗装など安全対策を求める。 真玉橋団地入口近辺の道路で事故が発生した。速やかに滑り止めを行うことを求めます。</p>
<p>(5) 広域行政について</p>	<p>① 南斎場・火葬場事業について、確認した内容について伺う。 (ア) その進捗状況、事業費の見込み、道路整備などを伺う。 (イ) 負担金の割合や見込み額がどうなるのか伺う。併せて、糸・豊清掃施設建設時における施設周辺環境整備への豊見城負担との整合性を伺う。 (ウ) 完成後の運営はどうなるのか。現在地で営業する葬礼会との関係はどうなるのか伺う。 ② サザン協議会での最終処分場建設問題の経過について市の対応及び、糸・豊清掃施設組合での対応など確認した内容について伺う。 ③ 「糸・豊清掃施設組合負担金の見直し」「組合議会定数の見直し」についての取り組み、見通しを伺う。両市議会間でも議論する機関の設置が必要と考えるが市長の見解を伺う。</p>
<p>(6) 世界のウチナーンチュ大会について</p>	<p>① 市主催の歓迎会及び市内案内などの準備状況を伺う。 ② 今後の国際交流を発展させる契機となる観点で取り組みを進めているか伺う。 ③ 「移民の歴史」を背景として実施される世界大会であり、市の「移民編」事業との連携など状況を伺う。 ④ 学校教育における取り組みはどうなっているか伺う。</p>

質問事項	質問の要旨
(1) 交通安全対策について	<p>① 信号機の早期設置実施と横断歩道の安全対策について伺う。</p> <p>(ア) 市道 23 号線と市道 19 号線の T 字交差点部分の信号機早期設置については一般質問で再三指摘をしているところであるが、一向に設置の動きがないようである。一体どのようになっているのか、設置の見込みはあるのかないのか詳細に示していただきたい。</p> <p>(イ) 市道の横断歩道の区画線等がいたるところ、消失状態になっている。交通安全対策上非常に危険であり、早急に修復の必要があると思いますが、計画及び実施の時期を示していただきたい。</p>
(2) 農業行政について	<p>① 市民農園再開への取り組み状況を具体的に示していただきたい。</p> <p>② 台風 9 号による農水産物の被害状況と本市の被害額を戸別に示していただきたい。</p> <p>③ 保栄茂地区県営土地改良地区内の農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業の事業化の目途、進捗状況を具体的に示していただきたい。</p> <p>④ 各農道の維持管理が不十分に散見されるが、対策を示していただきたい。</p>
(3) 本市と那覇市との行政界問題について	<p>① 瀬長島付近公有水面等における本市と那覇市の境界に関し問題が発生していることについて次のことを伺う。</p> <p>(ア) 本市として確固たる見解、対応策を示していただきたい。</p> <p>(イ) 那覇市主張の海方切について、本市としての見解、対応を明らかにしていただきたい。</p> <p>(ウ) 県がこの問題について不裁定の決定をしたことに伴い、那覇市は裁判所に出訴するとの新聞報道であるが、本市はどのように対応する考えか、具体的に示していただきたい。</p>

通告番号 9

(質問者:徳元次人)

(9月15日 第2日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 教育・保育行政について	<p>① 現在の待機児童は何名なのか。また4月当初と比較し、どう推移したのか伺う。</p> <p>② 待機児童解消策として認可保育園の分園を促進していると思いますが、その効果を伺う。</p> <p>③ 本市が行っている1歳6ヶ月児健診等で「親学」に関する冊子等を配布するなどし、「親学」を周知する考えがあるか伺う。</p> <p>④ 現在、支援センターは長嶺中学校区域、伊良波中学校区域それぞれにあります。豊見城中学校区域にはありません。今後設置する予定があるのか伺う。</p>
(2) スポーツ環境・施設について	<p>① スポーツで功績を挙げ、市代表あるいは県代表となった児童・生徒には県外派遣が伴ってきますが、それに対して現在の市の対応はどうなっているのか伺う。</p> <p>② 新設する体育館に太陽光等のエコシステムの導入を考えられないか伺う。</p>
(3) 国庫補助事務費不適正支出金の返還請求訴訟について	市は、前市長以下4人に対し、返還請求をするのか、それとも応訴するのか伺う。
(4) 防災について	<p>① 防災無線整備の進捗状況を伺う。</p> <p>② 防災計画見直しの進捗状況を伺う。</p>

質問事項	質問の要旨
(1) 観光の振興について	<p>① 豊見城市観光振興計画の策定について 市では、第4次豊見城市総合計画で、新たな産業の創造として「観光・リゾート産業の振興」を掲げ、その推進を図っておりますが、観光・リゾート産業を振興するにあたっての基本計画たる観光振興計画は、まだ策定されていません。 観光振興計画は、本市における観光・リゾート産業の位置づけ、方向性、方策など観光振興にあたっての指針を市民や事業者等に示すものであり、本市における観光・リゾート産業を取り巻く現下の諸々の状況下において、観光振興計画の策定を急ぐ必要があると思っておりますが見解を伺う。</p> <p>② 観光協会の設立について (ア) 来年度設立に向け、現在、関係機関や団体事業者等と意見交換をなされていると思っておりますが、現在までの取り組み状況、そして、それらに対する意見や反応等について伺う。 (イ) 県内には20近くの市町村単位の観光協会が設立されておりますが、他市町村における観光協会の事業計画や運営状況等について伺う。 (ウ) 協会設立に向けた今後のスケジュール及び課題等について伺う。</p>
(2) 防災対策について	<p>① 震災後、防災対策強化のため、これまで実施した事業や取り組みについて伺う。 ② 防災計画の見直し手順について伺う。</p>
(3) 世界のウチナーンチュ大会関連イベントについて	<p>第5回世界のトミグスクンチュ歓迎会について 10月12～16日まで第5回世界のウチナーンチュ大会が開催され、その一環として、本市においては「第5回世界のトミグスクンチュ歓迎会」が計画されております。 今回のトミグスクンチュ歓迎会の ① イベント内容及び特徴について伺う。 ② 現段階での取り組み状況について伺う。</p>
(4) 市史「移民編」について	<p>市史「移民編」の編さん作業について 市においては、現在、市史「移民編」の編さん作業を進めております。 ① これまでの調査概要について伺う。 ② 現段階での進捗状況及び発刊までのスケジュールについて伺う。</p>

通告番号	11
------	----

(質問者：照屋真勝)

(9月15日 第2日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 観光協会設立について	① 組織・体制をどのように考えているか。 ② 歳入部分をどう考えているか。 ③ 業務内容をどう考えているか。国際交流もその範疇か。
(2) 福祉作業所の支援策について	① 公共工事で使う資材、商品を作業所を通して購入する体制を作れば補助金に変わる支援になるがその考えはないか。 ② 作業所で取り扱える商品を研究し、それを市民、企業、事業所等に販売促進する考えはないか。

通告番号 12

(質問者:赤嶺勝正)

(9月15日 第2日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 住みよい、安全・安心なまちづくりについて	① 自然災害発生時における迅速な対応を行うため、市内事業者、48自治会との間で、災害協定を結ぶべきだと考えますが見解を伺う。 ② アナログ放送から地デジ放送へと移行され、これまでのアナログテレビなど家電製品の、不法投棄が心配されますが、現在の状況とその対策はどのようになっているのか伺う。
(2) 道路行政について	① 市道 22 号線は、来年 4 月開校する豊崎小学校への翁長自治会児童の通学路となります。安全安心な通学路でなければなりません。現在一部改良工事が進められていますが、工事の進捗状況と通学路として安全・安心な改良工事になっているのか伺う。 ② 市道 257 号線は、来年 4 月開校が決定しています。豊崎小学校の通学路にもなる道路であり、児童生徒の安全対策につきましては何より優先する課題であります。そこで伺いますが、事業認定に向けた現在の状況について伺う。 ③ 市道 49 号線の排水整備（一部丸大スーパーの北側）につきましては、同道路に接する地権者からの要望により、一部排水整備が行われ周辺住民から喜ばれていると聞いておりますが、しかしながら道路治水の整備が遅れているのが目に付きます。路線全体の排水路整備計画をして、状況改善を進める考えがあるのか伺う。
(3) 河川管理について	① 市内の準用・普通河川の本数と、位置、維持管理状況について伺う。(字翁長地内を流れるナズ川原の現在の状況について当局の見解を伺う。)

質問事項	質問の要旨
(1) 就学援助制度の充実について	<p>昨年4月から新たに、クラブ活動費、生徒会費、PTA会費なども支給対象になっている。</p> <p>① 今年度の受給状況と他市の状況を伺う。</p> <p>② 給付内容の改善について伺う。</p> <p>(ア) 現在の給付内容で要保護と準要保護の違いは。</p> <p>(イ) 国の基準で要保護には、クラブ活動費、生徒会費、PTA会費等は対象になっているが、市の対応は。市独自に、めがね、卒業アルバム代などを対象にすることはできないか。</p> <p>(ウ) 医療扶助対象病名に、喘息、アトピー性皮膚炎を加えることに市の考えについて伺う。</p>
(2) 文化財保護について	<p>市の文化財保護行政について伺う。</p> <p>① 文化財保護審議会について。</p> <p>(ア) 人数と審議会の開催は。</p> <p>(イ) 審議会のこれまでの内容について伺う。</p> <p>② 市指定文化財と指定外の文化財について。</p> <p>(ア) 指定するのと指定しないのでは何が違うのか。</p> <p>(イ) 市民からの要請がないと指定文化財にできないのか。</p> <p>(ウ) 指定文化財の基準は。</p> <p>③ グスクの保全や戦争遺跡の保護と指定の計画について伺う。</p> <p>(ア) 長嶺、平良、保栄茂グスクの保全は現状維持との答弁ですが、現状維持とはどういう事か、指定文化財にする考えはないのか。</p> <p>(イ) 豊見城城址内にある旧陸軍病院壕跡地の保全・活用は、私有地だから困難とのことですが、指定する考えはないか。</p> <p>(ウ) 保栄茂グスク内にある「トーチカ」は保全・活用がされているとのことですが、指定する考えはないか。</p> <p>④ 真玉橋や名嘉地等に設置されているシーサーの保護と指定の計画について伺う。</p> <p>⑤ 海軍壕跡、豊見城城址を指定する考えはないか。</p> <p>⑥ 岡波島のくじら化石を指定する考えはないか。</p> <p>⑦ 高安のガンゴウまつり、保栄茂のマチ棒、翁長の十五夜などの位置づけと指定についての考えを伺う。</p> <p>⑧ ハーリー御願、ハーリーまつり、豊見城龍船協会を指定する考えはないか伺う。</p>

<p>(3) 後期高齢者医療制度について</p>	<p>後期高齢者医療は広域連合で取り扱っていますが、保険料や医療費の支払いは市に該当することであり、対応が求められます。</p> <p>① 肺炎球菌ワクチン接種について 肺炎球菌ワクチンは、後期高齢者にも接種が求められ、後期高齢者広域連合では、市町村が実施すれば補助を出すことになっています。市の対応について伺う。</p> <p>② 肺炎球菌ワクチン接種事業の制度について 効果や事業補助の内容、実施時期等について伺う。</p> <p>③ 市の被保険者、医療費、健診の受診状況や連携等について伺う。</p>
<p>(4) 道路行政について</p>	<p>① 農道 121 号線の整備について 途中まで整備されていますが、市道 32 号線との起点から半分は未整備となっています。計画について伺う。</p> <p>② 農道 126 号線の整備計画について伺う。</p>

質問事項	質問の要旨
(1) 教育行政について	<p>① 地域や保護者等との連携について</p> <p>(ア) 地域教育懇談会への3中学校区別・所属別の参加者数を伺う。</p> <p>(イ) 討議で出た主な共通事項を伺う。</p> <p>(ウ) 地域で取組んでいる事例を広報する予定を伺う。</p> <p>(エ) 中学校区ごとに、地域教育懇談会の全体会を開催する必要はないか、見解を伺う。</p> <p>② 平成22年度における地域教育部会の開催実績と内容を伺う。</p>
(2) 総合的な危機管理体制の強化について	<p>① 交通安全活動の充実について</p> <p>(ア) 高齢者を対象にした活動内容を伺う。</p> <p>(イ) 児童・生徒を対象にした活動内容を伺う。</p> <p>(ウ) 市民協働による交通安全活動の取組みについて伺う。</p> <p>(エ) 交通安全指導時の賠償内容について伺う。</p> <p>② 市防犯協会の組織と活動内容を伺う。</p> <p>③ 豊見城地区交通安全協会、小禄・豊見城地区防犯協会、小禄・豊見城地区少年補導員協議会(三協会)の中学校区単位の支部結成の必要性について見解を伺う。</p> <p>④ 上記、三協会創立10周年記念モニュメント(オブジェ)の建立事業の進捗状況を伺う。</p> <p>⑤ 海難救助員(ライフガード)について</p> <p>(ア) 市における活動事例を伺う。</p> <p>(イ) 市内在住の人数を伺う。</p> <p>(ウ) 青い羽根の募金活動と募金実績を伺う。</p>
(3) 環境行政について	<p>① ごみ焼却残渣最終処分場整備の取組みについて市長の見解を伺う。</p> <p>② 豊崎住宅地内、マニラヤシの枯葉の適切な処理対策を伺う。</p>
(4) 健康づくり支援について	<p>① 平成22年における特定健診受診率、特定保健指導実施率の実績と平成23年度以降の向上施策について伺う。</p> <p>② 平成22年度において受診率の高い行政区と低い行政区それぞれ3ヶ所伺う。</p>

質問事項	質問の要旨
(1) 保健事業について	<p>① 妊婦検診の充実強化について 現在妊婦検診は14回無料実施となっているが子育て支援の立場から継続が必要ですが、今後の方針を伺う。</p> <p>② BCG接種について 実施状況と病院での個別実施の要求がありますが、集団接種との併用について伺う。</p>
(2) 保育行政について	<p>① 待機児童ゼロをめざす施策を伺う。 (ア) 現在市の解消計画では、24年、25年の法人保育園の建て替えによる増で対応することが示されましたが入所待ちの解消比率はどうか伺う。 (イ) 市の子どもの出生数の推移から見て、24、25、26年度には、入所待ちの実態はどのように改善されると考えるか。 (ウ) 市長は待機児童ゼロの公約を、任期中に達成できるか、そのための具体的な施策を伺う。</p> <p>② 上田保育所の安全対策について (ア) 市道73号線、上田保育所前の道路の交通安全対策については、市が責任を持って対応すべきです。 6月議会の答弁では、スピードの制御につながる看板があり、それ以外に実施を求めた路面への表示、滑り止めなどの対策を行なうことについては明言しませんでした。今では、看板もなく、保育所に子どもを預ける父母の不安はつきません。看板の設置と、路面への「保育所あり徐行」などのスピード制御を促す施策を求める。 (イ) 保育所の耐震度・老朽度チェックはしていないとのことですが、なぜ行なわないのか。震度5～7の地震でも対応できるのか。早めに建て替えを行うことと、当面の応急補強を行なう考えはないか伺う。</p>
(3) 道路行政について	<p>① 市道40号線は9月1日開通ですが、信号のないままの開通となりました。通学路でもあり、信号機設置は早急に行なうべきです。市の見解を伺う。</p> <p>② 上田の琉銀横の道路は、道路の真ん中に穴があき、今は土のうがつめられた状態となっています。この場所は、何度も繰り返しているところです。交通量の多い事に比べ、路面の軟弱さがあるのではないかと、抜本的な改善を求める。</p>

<p>(4) 国民健康保険事業について</p>	<p>① 国民健康保険税の負担軽減について市長の見解を求める。 一番高い国保税の原因が、他の市に比べても当初からの国保への繰り入れが少ないことにある。繰り入れは市長の政治姿勢によってできるもの。つまり、国保税の引き下げは市長の考え方ひとつで行なうことができるものです。市長は市民の負担の重さをどのように受け止めているのか伺う。この負担軽減のために繰り入れを増額する考えはないか伺う。</p> <p>② 課税の方法を4方式から資産割をなくし、3方式へ変えることについて、市民の要求も広がっていますが、どのような状況になるか、急激な負担増にならないためにも、段階的な実施、繰り入れの増額が伴わなければなりません。市民負担軽減の立場でどのように検討、試算したか伺う。</p> <p>③ 長期に治療を要し、高額な費用のかかるガンなどの病気の治療費を支払うのに困難な市民への対策について市の施策を伺う。</p>
<p>(5) 学童保育の学校内実施について</p>	<p>長嶺小学校には改築時に強い要求により設置されましたが、他の小学校でも同様に学校敷地に学童保育を必要とする父母の声が上がっています。現在学童保育を必要とする児童数と預けている状況はどうなっているか伺います。豊見城小学校でも学童に入れずに放課後や夏休み期間中「何とかして欲しい」との要望があります。豊見城小学校への設置について計画を伺います。</p>
<p>(6) 豊見城団地 A 棟跡地について</p>	<p>① 公社の利用計画は。</p> <p>② 市の要望した福祉施設用地の確保は。</p> <p>③ 地域住民からは、駐車場の設置が求められているが、その対応は。</p> <p>④ 跡地全体の道路配置について市との協議が必要だが、その考えは。</p>

質問事項	質問の要旨
(1) 境界線問題について	<p>① 裁判に向け、担当職員の配置、理論武装、弁護士など具体的に何をどのような準備をしているのか伺う。</p> <p>② このような裁判にかかる期間と費用はどれくらいか伺う。</p> <p>③ そもそも互いの主張を調整することができず、境界線が裁判沙汰になる事自体問題だが、今回那覇市の主張が通るとしたら、平行滑走路の部分も含めた交付金等、本市が失うであろう損失はどの程度を想定しているのか伺う。</p> <p>④ 更に今後このような論争が起こりそうな地域があるのか。また対策はなされているのか伺う。</p> <p>⑤ 那覇市は過去にチラシやポスター等で市民に隣接の市町村とこのような問題を抱えていることを報告しています。これは市民と共通認識を持ち、「問題」を共有することで行政と市民と一緒に問題解決に取り組んでいこうという姿勢に見受けられます。これは非常に大事な作業だと考えるが、当局はどう考えているのか伺う。</p>
(2) 観光協会について	<p>① 本市が参考とするべき、もしくはイメージしているモデルがあるのか伺う。</p> <p>② 豊見城の観光協会の目玉としたい事業はどのようなものか伺う。</p> <p>③ 豊見城の観光資源はどのようなものか伺う。</p> <p>④ どの程度の予算枠で、どの程度の事業収入を試算し、何名の雇用を生み出すのか、担当課の見解を伺う。</p> <p>⑤ 協会設立後のプランについて伺う。</p> <p>(ア) 市と観光協会はどのような関係なのか。</p> <p>(イ) 担当課は現在と同じ商工観光課なのか。それとも別の課になるのか。</p> <p>(ウ) 協会に職員を配置する、又は観光のスペシャリストを配置する考えはないか。</p>

質問事項	質問の要旨
<p>(1) 国庫補助事業に係る事務費の違法支出問題について</p>	<p>① 市長は、H15年以前の違法行為についての詳細な調査を指示したことはあるか。</p> <p>② 需用費の預け金833万円、差替え407万円は、各年度毎、どの課で何に使われたのか伺う。</p> <p>③ 需用費の他署配分7,363万円は、各年度毎、どの課で何に使われたのか伺う。</p> <p>④ 市長は、今回の件で処分された28名は、ア) 法律若しくは市の条例、規則・規定に違反したと認識しているか。又は、イ) 職務上の義務に違反した行為と認識しているか。さらに、ウ) 全体の奉仕者たるにふさわしくない行為と認識しているか。それともいずれにも反していないと認識しているのか伺う。</p> <p>⑤ 外部監査制導入について早急に対応する考えはないか</p> <p>⑥ 住民監査請求の監査結果について、市監査委員に伺う。</p> <p>(ア) 「会計検査院から市への送付文書をもって事実関係を認定すれば足りると判断した」としているが、請求人の陳述で提出された資料①と②及び議会の会議録でも明らかのように、需用費の預け金・差替えの半分は使途が不明であり、他署配分の7,363万円についても、納品先が特定できない額3,160万円、納品先が特定できた4,195万円も何に使われたか説明できないとしているが、この件で独自調査はしたのか。</p> <p>(イ) 市監査委員は、「会計検査院の国に対する検査報告で、補助金の不適正使用に関して私的流用等の不正行為が発生原因ではないと明言している」となっているが、どこにその記載があるのか。</p> <p>(ウ) 判断の(1)で「市において不適切に支出した事が認められる。しかしながら、それはすべて市の運営に関して使用されており」とあるが、その根拠を具体的に示す事。</p>

	<p>(エ) 加算金の返還の中で、「市の財政は苦しかったし、適正化法は相当緩やかに適用され発覚の予見可能性は小さかったので、担当課ですべて使い切るより、他の部署で有効活用したのであり、非難できるであろうか」と当局を擁護し、損害賠償を負わせる程の過失ではないとしているが、監査委員としての資質が問われる。監査の役割をどう認識しているか。</p> <p>(オ) 会計検査院から告発が無いので悪質性はないとしているが、市町村職員で告発された事例について伺う。</p> <p>(カ) 加算金の利率を批判しているが、公金が法令に基づいて、適正に執行されているかチェックすべき役割を横に置き、市民の要請を軽んじる意見は慎むべきではなかったのか。</p>
(2) 那覇市との境界問題について	<p>① 本市と那覇市の主張の違いは何か。</p> <p>② 国土地理院発行(昭和 49 年)の境界線の位置とその根拠は何か。</p> <p>③ 今後の本市の対応及びその内容について伺う。</p>
(3) 学校教育について	<p>① 給食センターの民間委託導入について</p> <p>(ア) 献立の作成、食材の購入と検品、検収、調理作業等において職業安定法施行規則 4 条の 4 要件を充たしているか。</p> <p>(イ) 学校給食実施基準における摂取基準及び給食内容の充実(食物アレルギー)はどのように実施するのか。</p> <p>(ウ) 学校給食衛生管理基準における施設及び設備の衛生管理、食品の検収・保管、調理過程、衛生管理体制、給食従事者の健康管理等についてどのように実施するのか。</p> <p>② 上田小分離校建設地近くの不発弾撤去については、市が行う公園整備事業等で可能か。</p> <p>③ 上田小グラウンドの砂塵及び住宅地への赤土流入被害の実態とその対策はどうされているか。</p> <p>④ 公立小中学校の耐震診断の実施はいつを予定しているか。(改正地震防災対策特別措置法の耐震診断の実施及び結果の公表の義務付けへの対応から)</p>
(4) 最終処分場建設について	<p>サザン協は、最終処分場建設を断念したとなっているが、いつの間にか建設ありきで事が進められている。いつ、どのような手続きで建設が決まったのか。</p>

質問事項	質問の要旨
(1) 教育行政について	<p>① 子ども手当の支給後、給食費の納入率はよくなっているのか、改善されているのか伺う。</p> <p>② 内閣府は「子ども・子育て新システム」は来年度からの施行を目指しているという事でしたが、その中に「個人給付の一部を、就学後の学校給食費等として学校に支払うことを可能とする」とあり、小中学校の給食費無料化に取り組むチャンスだと感じています。市が今後給食費無料化についてどのようにお考えか伺う。</p> <p>③ 市内小中学校の分離・建替えにともなうワークショップの開催について。 各学校の改善すべき点など教員・児童生徒・保護者・地域の方たちの意見も取り入れるべきだと考えますが、アンケート調査を実施する予定があるのか、どのような内容の調査になるのか伺う。</p>
(2) 保育行政について	<p>6月議会で、市内保育園へ行政から支払われる予算配分の格差について質問をさせていただき、年間にかかる補助金総額、認可保育園14園(児童数1,613人)16億8,129万8,873円(一人当たり年間104万4,203円)、認可外保育園1,831万2,306円(一人当たり年間2万1,544円)との答弁と、「子ども子育て新システム」の中で市町村への包括交付金の裁量部分での支援拡充が出来ないか検討することでしたが、この新システムには、家庭での保育に欠ける要件の撤廃が盛り込まれています。また、複数の市町村が連携して設置する保育施設、複数の事業者が共同で設置する保育施設などについて、広域保育サービスとして、新システムに位置付けるとありますが、現実的に、これまで保育に欠けない子と、他の市町村在住の子を受け入れ全ての親のニーズに応えてきた認可外保育園が、長年担ってきた実績こそがこの内容と一致しているのではと考えます。この新システムは財源確保の目途がないまま進んでいる感が否めませんが、現実的に施行された場合、具体的にどのような支援拡充をお考えなのか伺う。</p>

(3) 下水道工事による
損害賠償問題について

① 7月の臨時議会におきまして、平成21年(ワ)779号損害賠償請求事件の判決を受け、損害賠償金63,501,000円と弁護委託料95,000円、計63,596,000円の補正予算が可決されました。これは平成9年9月に発注した下水道工事により、平成10年2月掘削施工中に起きた建物が傾くという事故への損害賠償であります。責任を取るの当然で、市民への損害賠償を市が負担するのも当然ですが、問題は、賠償額があまりに高額になってしまったこと、議会で取り上げられるまでに10年、判決が出るまでに13年162日を要し、遅延損害金が25,476,068円と高額な賠償金となってしまったことを、はたして、市民がどう受け止めるのか。臨時議会においても質問させていただきましたが、初動ミスだったという一言でまとめられてしまい、市民が納得するには絶対的に情報開示が足りません。そこでご質問いたします。

(ア) 平成20年第一回臨時議会経済建設委員会の報告で当時、市の担当者は上司から被害者・市・業者・設計士の4者で協議すべきとの意見はなかったと答えていますが、管理責任者である当時の村長・部長・助役は事故を把握した上で事故対応を指示しなかったのか、どのタイミングで事故の報告を受けたのか伺う。

(イ) 工事を発注し施工させる責任者として日々の工事の記録を残していく事が当然だと考えますが、担当職員の業務日誌も無いという事です。その担当者だけが記入していなかったのか、職員誰もが記入していなかったのか伺う。

(ウ) 事故当時、工事による損害を受けた建物が3軒ありB氏宅は補修なし、C氏宅はすぐ補修対応し、A氏だけが和解せずに裁判になったとのことですが、当時関わった行政側の対応はABCの3者に違いがあったのか、なぜこのような違いが出てしまったのか伺う。

通告番号 19

(質問者:赤嶺一富)

(9月16日 第3日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 住環境の整備について	① 嘉数雨水幹線(豊見城ニュータウン)内の河川の安全対策について伺う。 (ア) 河川に蓋をかぶせる計画はないか伺う。 ② とよみ小学校の安全対策について伺う。 (ア) とよみ小学校校門前の横断歩道と信号機の設置状況について伺う。 (イ) 根差部からとよみ小学校への防犯灯の新設について伺う。 (ウ) 真嘉部地域への交番所の設置要請状況について伺う。
(2) 道路行政について	饒波、金良、長堂、嘉数、真玉橋、根差部各地区内生活道路の側溝や路面舗装が十分整備されていると認識しているのか。また、整備する必要があると当局は認識しているのか。今後、改良整備計画をどのようにすすめていくか伺う。

質問事項	質問の要旨
(1) 人材育成について	<p>① 平成18年度に策定した「豊見城市人材育成基本方針」について伺う。 (ア) 市のホームページ等で外部にも公表されているか。 (イ) 職員への周知はどのように行っているのか。</p> <p>② 保健福祉、都市計画、区画整理、振興開発、消防(防災)関係職員の県や他の地方公共団体等への長期派遣研修について伺う。 (ア) 直近5年間の派遣実績 (イ) 平成23年度以降の派遣計画</p> <p>③ 監査委員会事務局職員の専門的能力を育成するための研修計画について伺う。 (ア) 直近5年間の研修実績 (イ) 平成23年度以降の研修計画</p> <p>④ 「人事評価システム」について伺う。 (ア) 平成22年度の試行内容について (イ) 全庁的な導入予定年度について</p>
(2) 廃棄物行政について	<p>① 自治会等が環境美化活動の一環として行っている定例清掃から出るごみは、ボランティアごみとして無償で収集するシステムを構築すべきと考えるが、当局の考えを伺う。</p> <p>② 一般家庭の敷地や自治会等の環境美化活動から出る草や木の葉は枯らさないで収集しない根拠について伺う。</p> <p>③ 収集日に出せるごみ袋を3袋以内としている根拠について伺う。</p>

通告番号	21
------	----

(質問者:赤嶺吉信)

(9月16日 第3日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 那覇市との境界紛争について	① 豊見城市の対応体制はどうなっているか伺う。 ② 境界問題に詳しい弁護士や学識経験者を加えたプロジェクトチームを編成する考えもあるのか伺う。
(2) 農・漁業行政について	① 葉野菜専用鉄骨ビニールハウスに対する補助若しくは支援策はないか伺う。 ② 与根漁港及び瀬長船着場の航路の浚渫について伺う。

通告番号 22

(質問者:新田宜明)

(9月16日 第3日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 沖縄21世紀ビジョンについて	① 「新たな計画の基本的考え方」に対する評価を問う。 ② 新計画に本市の提案、意見が反映されたか伺う。 ③ 自由度の高い一括交付金化に本市としてどのように対応する考えか伺う。
(2) 教育行政について	① 労働安全衛生委員会は機能しているか伺う。 ② 市費による各幼・小・中校の職種・職名ごとの職員数、臨時職員比率、時給について伺う。 ③ 用務員の廃止に伴う代替業務はどのように行われているか伺う。 ④ 社会科教科書(歴史・公民)は、どの出版社の教科書を採用したか伺う。又、選定に至る手続きはどのようになされているのか伺う。
(3) 行政全般について	① 防災マップを作成し、市民に配布する考えがあるか伺う。 ② NPOの育成方針と具体的施策、担当部署、職員配置について伺う。 ③ 「ふるさとハローワーク」の設置に向けての取り組みについて伺う。

通告番号 23

(質問者：外間 剛)

(9月16日 第3日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 中心市街地区画整理代替整備事業について	① 「都市計画決定変更」の進捗状況について伺う。 ② 縮小地区の区画整理事業、都市計画道路饒波、谷口線の計画の実務サイドの進捗状況を伺う。 ③ 「都市計画決定変更」後の県道11号線拡張事業の県への移譲について伺う。
(2) 障害を持つ児童へのスポーツ指導について	① 市スポーツ少年団に所属する障害を持つ児童の有無を把握しているか伺う。 ② 所属する指導者と障害を持つ児童についての情報及び意見交換を行なっているか伺う。 ③ 障害を持つ児童の所属する指導者及び保護者についてのケアを行う予定があるか伺う。
(3) ハーリー発祥の地とみぐすくについて	① 本市は民間主催の「豊見城市ハーリー大会」を行政の立場として今後どのように携わっていくのか伺う。 ② 本市は今後「豊見城市ハーリー大会」を含めハーリーそのものを観光資源として考えているのか伺う。 ③ 本市は龍船購入、運営する予定はないのか。また、現在使用の龍船について保管場所の提供や維持費の補助等を支援していく考えはないか伺う。 ④ 本市は新規創設予定の「豊見城市観光協会」がハーリーを観光資源と考え、既存の団体と一緒に観光まちづくりができないか伺う。
(4) 宜保晴毅市政について	① 市長が掲げた公約の自己達成率、自己評価について伺う。 ② 2年目に向けての抱負、意気込み等について伺う。